

Z's OSECHI HI・NO・DE

// おしながき //

Z's MENU
FROZEN MEAL

和風
一之重

1 紅白かまぼこ

紅白の色使いは、平安・安寧を表します。形が日の出に似ていることから、初日の出を表すと言われます。

2 にしん昆布巻

にしんは数の子の親であり、子宝に恵まれるといわれます。「よろこぶ」といわれる昆布で巻き、甘辛く煮上げました。

3 ブリの子旨煮

祝い魚である鯛の子(真子)を、生姜の香りを効かせてじっくり炊き上げました。

4 蛤うに焼

蛤は古来より二つと同じ色・形がないことから、良き夫婦を表す縁起の良い食べ物です。蛤にうにをのせ蒸し焼きにしました。蛤のうま味とうにの濃厚な味をお楽しみください。

5 カシューナッツ餡炊き

カシューナッツを餡炊きました。カリッと香ばしい食感をお楽しみください。

6 金箔黒豆

国産丹波種の大粒の豆を使用し、ふっくらと仕上げ、金箔を飾りました。

7 紅白梅麩

紅白の梅に模したなま麩を、砂糖としょうゆでさっと煮ました。

8 4Xチキンのチャーシュー

4Xチキンのもも肉を筒状に巻いて、醤油だれに一晩漬込み、仕上げにたれを二度塗りして焼き上げました。

5	4	3	2	1
10	9	8	7	6
18	13	12	11	14
19	17	21	16	15
22	20			20

(盛付け番号)

和風
二之重

1 穴子ざく巻

穴子の蒲焼を短冊に切って、きゅうり、酢漬け生姜と和え、甘酢に通した薄焼き卵で巻きました。

2 海老椎茸

じっくり煮つめて旨煮にしたしいたけに、海老のすり身をたっぷりとのせて、蒸しました。

3 裏白椎茸

裏表のない無垢な心を、しいたけとすり身で表現しました。正月の心晴れやかな、家族団らんの一時に召しあがりください。

4 金目鯛の焼き霜造り

金目鯛の背の身に塩をして寝かした後、皮目に熱湯をかけて氷水に落とし、仕上げに焼き目をつけた焼霜造りです。金目鯛の持つ素材のうま味をお楽しみください。

5 かじき昆布〆

かじきを昆布〆に、甘酢にくぐらせた、さっぱりとした口当たりの一品です。お好みでわさび醤油につけても美味しい召しあがれます。

6 うなぎ新丈

うなぎ長焼を使用し、和風だしで炊いたごぼうと人参を加えた魚のすり身にのせて蒸し上げ、蒲焼のたれを塗って仕上げました。

7 たこ柔煮

国産のまだこを和風だしで味付けしました。

柔らかく味わい深い一品です。

6	5	4	3 2	1
10		9	8	7
17	15	14	12	11
20	16	13	19	18

(盛付け番号)

9 海老塩茹で

海老は、腰の曲がった姿、長いひげを持つことから、長寿をあらわす縁起ものです。海老のうま味を逃さず、塩茹でにてあります。

10 香りごまめ

ごまめは田作りの別名で、田を作るという意味から五穀豊穣を願う一品です。ごまとごま油を加え風味豊かに仕上げました。

11 竹の子土佐煮

新春を祝う食材の一つである「竹の子」を、かつおだしをたっぷり使い煮き上げました。

12 合鴨つくね照り煮

合鴨つくねを、かつおだしを効かせた和風のたれで照り煮にしました。

13 シロヒラス西京焼

レンジ対応

脂の乗ったシロヒラスを、白みその味噌床に漬け込み、ふっくらと焼き上げました。

14 五郎島金時のきんとん

金沢の伝統野菜のひとつ、五郎島金時のきんとんです。奥深い甘さをお楽しみください。
※微量の皮粒があります。

15 栗渋皮煮

栗を渋皮ごと柔らかく仕上げました。栗本来のうま味を丸ごとお楽しみください。

16 手まりきんとん

栗あんの上に干し柿を切ってのせ、手まりの形にととのえました。栗あんと干し柿の甘味をお楽しみください。

17 銀だら西京焼

レンジ対応

銀だらの切り身を風味豊かな白みその味噌床に漬け込み、焼き上げました。

18 子持昆布美味漬

子持ち昆布を和風だしにじっくり漬け込み仕上げました。子宝に恵まれるようにと願い盛付けました。

19 鯛金紙巻

昆布〆にした真鯛の切り身と、身から外した皮を霜降りし、酢漬けした生姜、にんじんと一緒に薄焼き卵で巻きました。

20 小松菜と菊花のなめこ和え

小松菜、菊花になめこを加え、和風だしでお浸しにしました。

21 菜花福良漬

新春にふさわしく菜の花をだしに漬け込み、色良く仕上げました。

22 白えび南蛮漬

素揚げした白えびを彩り野菜とともに、南蛮漬けにしました。白えびの上品な甘さと、さっぱりとした酸味が絶妙な一品です。

15 ずわい蟹

ずわい蟹の身をさっと甘酢に通しました。蟹本来の持つ素材の味をお楽しみください。

16 紅白なます

紅白に見立てた大根と人参を、ほんのり柚子の香りを加えた甘酢で漬け込みました。

17 いかのからすみ和え (当日賞味)

やりいかを短冊にして、三大珍味の一つ、からすみと和えました。

18 つぶ貝と小松菜の鉄ばえ

関西では「鉄ばえ(鉄砲和え)」、関東では「ぬた」と呼ばれる酢味噌和え。白いつぶ貝に、小松菜の鮮やかな緑色が映える逸品です。

19 くるみかつお

くるみをオーブンで焼いて香りを立たせ、醤油だれとかつお節をからめました。

20 4Xポークの八幡巻

レンジ対応

まき割り牛蒡を4Xポークで巻き、一度焼いてうま味を閉じ込めた後、甘辛の味で柔らかく炊き上げました。

HI・NO・DE【二段重】

令和七年 元旦

【お届け後の保存について】すぐに解凍を始めない場合は、冷凍庫(マイナス18°C以下)で保存してください。

【解凍方法】化粧箱から取り出し、風呂敷を開いて、お重を覆っているフィルムをつけたまま冷蔵庫で解凍してください。(約35時間で解凍できます)
※冷蔵庫に入らない場合は、化粧箱に入れたまま、直射日光の当らない10°C以下の場所で解凍してください。

※解凍後、召しあがる1~2時間前に室温に置いていただくと、一層おいしく召しあがります。

【召しあがり方】解凍後、そのまま召しあがりいただけます。レンジ対応マークが記載してある品は、皿に移し、ラップをかけて電子レンジで温めますと、より一層おいしく召しあがりいただけます。品質には万全を期して製造しておりますが、解凍後はお早めに召しあがりくださいよう、特にお願い申しあげます。

